経済産業省

PSアワード
製品安全対策優良企業表彰
ロゴマークガイドライン

Logo Visual Identification Guideline

製品安全対策優良企業

経済産業省では、製品安全に積極的に取り組んでいる事業者を募集し、「製品安全対策優良企業」として表彰を行っています。受賞企業はロゴマークを使用し、さまざまな広報活動を行うことができます。表彰を通じて、より安全・安心な社会の形成につながり、製品安全文化が定着していくことを願っています。

INDEX

P.02 製品安全対策優良企業ロゴマークご使用にあたって

P.03 基本デザインについて

P.04 その他のロゴマークについて

P.05 ロゴマークのカラー

P.06 ロゴマークの表示方法

P.07 アイソレーション及び組み合わせ展開デザイン

P.09 製品パッケージなどに使用する場合

P.10 表示色と背景色の関係　サブエレメントについて

P.11 使用禁止例について

P.12 ロゴマーク使用デザインサンプル

P.13 ロゴデザインの遍歴

P.14 英語版ロゴマークについて

製品安全対策
優良企業ロゴマーク
ご使用にあたって

このガイドラインは、製品安全対策優良企業ロゴマークをより効果的にご活用していただくための一定の基準を記した使用規定書です。ロゴマークの趣旨と使用方法を十分にご理解の上、積極的にご活用ください。

基本事項

1. ロゴマークは、「製品安全対策優良企業表彰」を受賞した企業のみ、ご使用できます。
   受賞企業は、最新のロゴマークガイドライン規定に基づきロゴマークを利用することが可能です。ただし、受賞年度を変更してロゴマークを利用することはできません。
2. ロゴマークは、「製品安全対策優良企業」の公表日（経済産業省より受賞企業が発表された日）から、ご使用できます。
3. ロゴマークは無料でご使用できます。
4. ロゴマークのご使用に関して苦情などが発生した場合には、当該企業が全責任を持って対処するものとします。
5. 経済産業省または製品安全対策優良企業表彰事務局は、下記に該当するような場合には、ロゴマークの使用を中止させることができるものとします。
   1. 製品安全対策優良企業が取り消された場合
   2. ロゴマークの使用が不適当と認められる場合
   3. その他、特段の事情が生じた場合
6. 上記以外の使用の可否等については、製品安全対策優良企業表彰事務局が判断するものとし、該当企業は製品安全対策優良企業表彰事務局の指示に従うものとします。

基本デザインについて

■コンセプト

このロゴマークは、Product（製品）の「P」と Safety（安全）の「S」をモチーフに安全なイメージを与える色としてグリーンを使って葉の様に見せています。「Product Safety」という英文表記の入ったオレンジの四角と合わせることにより、チューリップを象り、安心をイメージしています。四角は安定、清潔、秩序などのイメージを持ち、四角（製品、安全）を、葉（人の手、企業）で包むように大切にしているということを表現しています。

20XX
製品安全対策優良企業

その他の
ロゴマークについて

■製品安全対策ゴールド企業ロゴマーク

経済産業大臣賞（第３回以降）あるいは金賞（第 1,2 回）を計３回以上受賞した企業のみ、ご使用できます。
ゴールド企業ロゴマークの受賞年度は、記載の省略が可能です。
5 年に一度のフォローアップが完了する度にロゴ内の左上に金色の星（★）を付すことが可能です。

■特別賞ロゴマーク

製品の安全確保あるいはその支援に積極的に取り組み、「特別賞」を受賞した団体または企業のみご使用できます。

■英語ロゴマーク

受賞した全ての団体・企業 (部門・賞は問わない) がご使用できます。

特別賞受賞者およびゴールド企業の対象者は、
次ページからの運用及び P.02 の基本事項を読み替えてお使い下さい。

ロゴマークのカラー

ロゴマークのご使用にあたっては指定のカラーで表示ください。

■特別賞ロゴマーク

基本色

【オレンジ】	プロセスカラー：M53%+Y98% 特色：DIC636　不変色 No.3　橙 100.0
【グリーン】	プロセスカラー：C73%+Y90% 特色：DIC131
【ライトグリーン】	プロセスカラー：C33%+Y100% 特色：DIC128 ／ 65%
【オレンジグリーン】	プロセスカラー：M20%+Y100%+K25% 特色：DIC207
【ライトオレンジ】	プロセスカラー：M35%+Y100%+K5% 特色：DIC124
【黒】	プロセスカラー：K100

単色表示

【グレー A】	プロセスカラー：K65%
【グレー B】	プロセスカラー：K85%
【グレー C】	プロセスカラー：K50%
【グレー D】	プロセスカラー：K25%

■ゴールド企業ロゴマーク

基本色

【イエローゴールド】	プロセスカラー：C 32%+M33%+ Y 95% 特色：DIC371
【ゴールド】	プロセスカラー：C 47%+M47%+ Y 90% 特色：DIC2309

単色表示

【グレー E】	プロセスカラー：K55%
【グレー F】	プロセスカラー：K90%

ロゴマークの表示方法

1. ロゴマークは必ず「A. 図柄」と「B. 決定した年度（西暦表記）」と「C. 製品安全対策優良企業の文字」が全て組み合わさった状態でご使用ください。年度や文字を外したものは使用しないでください。

   ロゴマーク単体での表示はできません。アイソレーションを確保した上で、同じ媒体内に受賞企業の社名またはロゴを表記する必要があります。
   禁止例．ロゴマークのみを表示した缶バッジは使用不可

2. ロゴマークのご使用に当たっては、拡大および縮小のみ可能とし、形状、色合いに関しては変更できません。ただし、単色でのご使用は可能です。

3. 自社のロゴマークなどの他ロゴマークと併記する場合は、一定の間隔を保ってください。
   ※P.07 アイソレーションについて参照

4. 製品本体（パッケージ等を外し、使用される状態のもの）に表示することはできません。製品のパッケージ、タグ等に表示する場合は、P. 9 「製品パッケージなどに使用する場合」をご参照ください。

5. **製品安全対策優良企業ロゴマークの下部に経済産業省表記を加える場合は、「経済産業省」もしくは「主催：経済産業省」のいずれかの表記から選択して記載してください。**

6. **経済産業省表記は、製品安全対策優良企業ロゴマークの幅を超えない範囲に、「製品安全対策優良企業（表彰）」のフォントと同サイズ、またはそれ以下のサイズで記載してください。**

7. **経済産業省のシンボルマークおよびロゴマークは使用できません。** 〈例〉✕

8. **製品安全対策ゴールド企業マークは、ゴールドの枠内に経済産業省表記を加えることが可能です。**

《 使用例 》

■基本デザイン

■特別賞デザイン

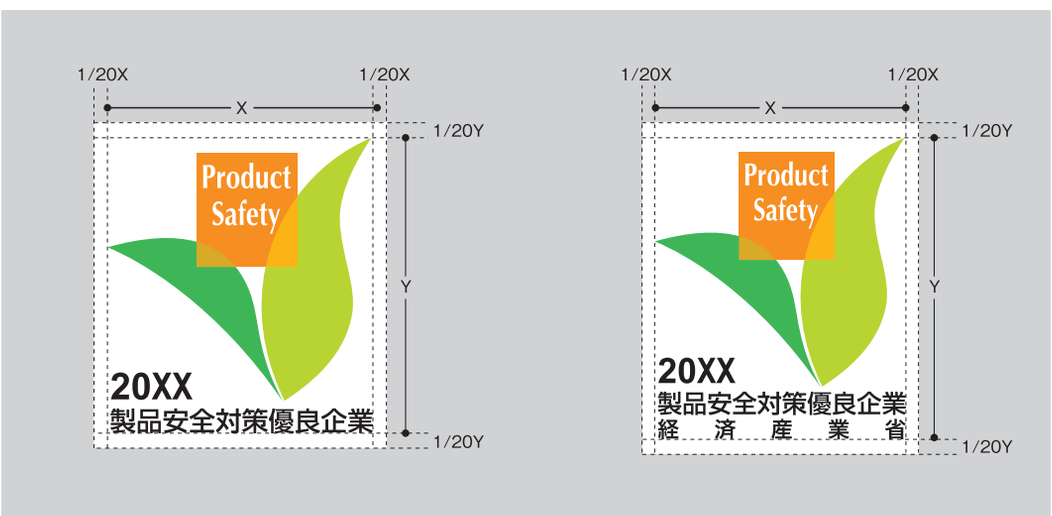
■ゴールド企業デザイン

アイソレーション及び組み合わせ展開デザイン

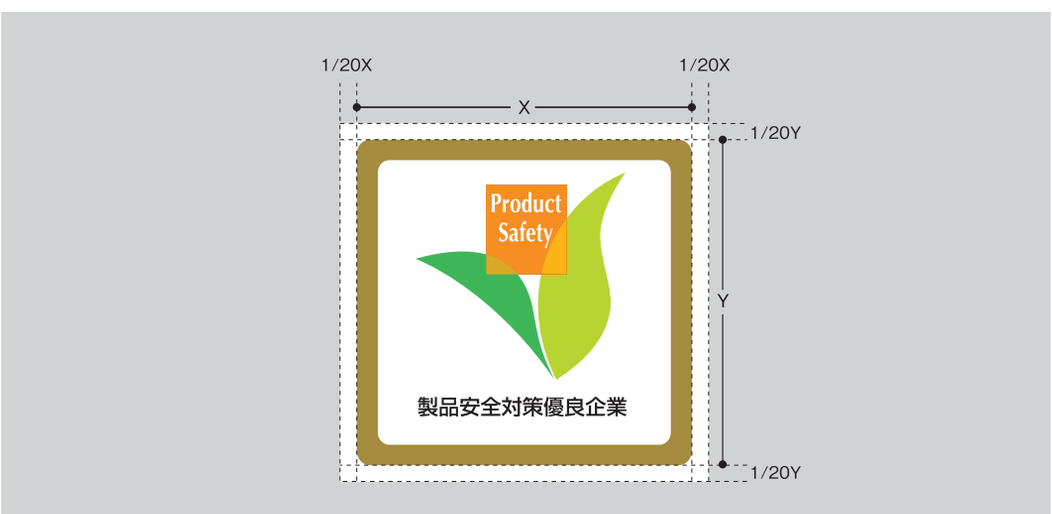
■アイソレーションについて

ロゴマークと他の表示要素を明確に区別するため、ロゴマークを表示する際には、下記の基準を最小として余白をとってください。

特別賞ロゴマーク



ゴールド企業ロゴマーク



アイソレーション及び
組み合わせ展開デザイン

■組み合わせ展開デザインについて

基本デザイン

＜タテ組＞

＜ヨコ組＞

特別賞デザイン

＜タテ組＞

＜ヨコ組＞

「受賞した年度」と「製品安全対策優良企業」の文字の配置組み合わせは、名刺など限られたスペースにロゴマークを添付する際に、デザインの柔軟度を高めます。

製品パッケージなどに使用する場合

基本的留意事項

「製品安全対策優良企業表彰」は、製品安全に関する企業の体制・取組を審査し、優れた企業を表彰するものです。製品そのものの安全性を評価するものではありません。
製品パッケージ等にロゴマークを使用する場合、使用方法によっては、「製品の品質や安全性を保証している」との誤解が生じる可能性があります。
製品パッケージ等への使用にあたっては、上記の誤解を避けるために、次の事項に従ってください。

使用範囲

「製品パッケージ等」とは

製品の新品販売時に、製品を包装・梱包したり、製品名・仕様等を表示する資材（消費者が製品を通常使用するときには、取り外したり、剥がしたりするもの）を意味します。
例）梱包箱、包装紙、タグ（下げ札）
※消費者が製品を通常使用するときに、製品と一体となって持ち運ぶもの（例：専用収納ケース、保護カバー）や、製品に付いたままの状態で使用される可能性のある表示物（例：製品本体に貼付するシール、ラベル）等には使用できません。

使用場所、配置

製品パッケージ等におけるロゴマークの使用場所、配置については、次の例に従うものとします。
自社のロゴマークなどの他ロゴマークと併記する場合は、一定の間隔を保ってください。
（※P.07 アイソレーションについて参照）

・企業の正式名称（住所等の固有情報を含む）の右側あるいは下側の近傍に配置してください。
・企業の正式名称の文字サイズの 1.2 倍の範囲内で、ロゴマークを拡大・縮小してください。

製品パッケージなどに使用する場合

表示色と背景色の関係について

背景色の上にロゴを記載する場合は、ロゴの表示色は原則的に規定の配色を使用してください。背景色については、ロゴが認識できるように下記のような例を避け、適切な配色でのご利用を心がけてください。

■間違った使用例

背景色がロゴの配色に近い

背景色がロゴの配色に近い

文字が判読できない

サブエレメントについて

ロゴマークの表示面が大きなスペースを持っている場合、ロゴマークをトリミングしたサブエレメントをあしらうことができます。サブエレメントにより、ロゴのデザイン加工の幅が広がり、さまざまな媒体に使用いただくことができます。サブエレメントを使用する場合は、必ず同一面に完全なロゴマークを表記してください。

■使用例

使用禁止例について

ロゴマークをご使用になる場合、ロゴマークの識別性を低下させる扱いは避けてください。
下記の使用禁止例を参照の上、正しくご使用ください。

× 変形・比率変更

ロゴマークを変形・天地左右の比率を変更しないでください。

× 小さすぎる

マーク下の文字が潰れて見えなくならないようにしてください。

× 左右反転

ロゴマークを左右反転しないでください。

× 回転

ロゴマークを回転させないでください。

× 年度・文字組の変更

指定された組み合わせ以外の表示はしないでください。

× 年度・文字組の省略

年度・文字組を省略して表示しないでください。

× 図柄の省略

図柄を省略して表示しないでください。

× 指定色以外の表示

指定された表示色以外は使用しないでください。

× 白フチの禁止

白フチをつけて表示しないでください。

× 影の表示

ロゴマークに影をつけないでください。

× 他の言葉との組み合わせ

ロゴマークの上に文字などの要素をのせないでください。

× 複雑な背景色との組み合わせ

複雑な背景の上に表示しないでください。

ロゴマーク使用
デザインサンプル

■受賞企業使用例

【株式会社バンダイ】
パンフレット

【株式会社ヤマグチ】
封筒

【上新電機株式会社】
ポスター

【株式会社イトーヨーカ堂】
垂れ幕

ホームページ

【YKK AP株式会社】
ホームページ

【富士ゼロックス株式会社】
垂れ幕

【株式会社丸五】
商品展示説明会での受賞告知POP、のぼり

【株式会社カインズ】
本社入口のパネル設置

【三協株式立山会社 三協アルミ社】
ショールーム入口のポスタースタンド

【ヤマトマルメンテナンスソリューションズ株式会社】
名刺

【株式会社友和】
商談会への展示

ロゴデザインの遍歴

■製品安全対策優良企業ロゴマーク

第１回

↓ 年度・表記デザイン変更

第２・３回

↓ ロゴデザイン一部変更

第４〜７回

↓ 利用規定一部変更
（経済産業省表記、文字の配置）

第8・9回

■製品安全対策優良企業表彰特別賞ロゴマーク

第７回

↓ 利用規定一部変更
（経済産業省表記、文字の配置）

第8・9回

■製品安全対策ゴールド企業ロゴマーク

第8回以降

■製品安全対策優良企業表彰英語ロゴマーク

第12回以降

受賞企業は、最新のロゴガイドライン規定に基づきロゴマークを利用することが可能です。
ただし、受賞年度を変更してロゴマークを利用することはできません。

英語版
ロゴマークについて

■英語版ロゴマーク

2019年（第12回）より、「製品安全対策優良企業　英語版ロゴマーク」を作成しました。
受賞した全ての企業・団体（部門・賞は問わない）がご使用できます。
※製品安全対策ゴールド企業は、ゴールド企業デザインを使用することができます。

■基本デザイン

■ゴールド企業デザイン

ロゴマークご使用にあたり、ロゴのイメージを損なわないようにいくつか注意点がございます。下記の注意点をご参照の上、正しくご使用ください。

1. ご使用にあたって、指定のカラーで表示してください。
2. ロゴマークのご使用に当たっては、拡大および縮小のみ可能とし、形状、色合いに関しては変更できません。
3. 自社のロゴマークなどの他のロゴマークと併記する場合は、一定の間隔を保ってください。
4. 製品本体（パッケージ等を外し、使用される状態のもの）に表示することはできません。

英語版
ロゴマークについて

ロゴマークの下部に経済産業省の表記を加えることが可能です。ご使用にあたり、ロゴのイメージを損なわないように下記の注意点をご参照の上、正しくご使用ください。

1. 製品安全対策優良企業英語版ロゴマークの下部に経済産業省表記を加える場合は、「Ministry of Economy, Trade and Industry, Japan」を記載してください。
2. 経済産業省表記は、製品安全対策優良企業英語版ロゴマークの幅を超えない範囲に「PS Awards」のフォント以下のサイズで記載してください。
3. 経済産業省のシンボルマークおよびロゴマークは使用できません。
4. 製品安全対策ゴールド企業マークは、ゴールドの枠内に経済産業省表記を加えることが可能です。

＜使用例＞

■基本デザイン

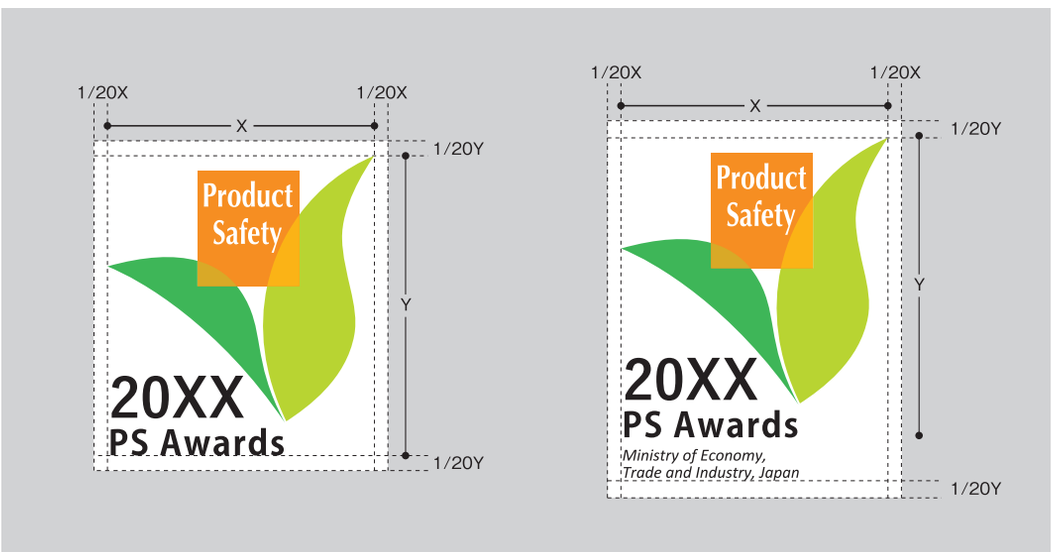
■ゴールド企業デザイン

英語版
ロゴマークについて

■アイソレーションについて

ロゴマークと他の表示要素を明確に区別するため、ロゴマークを表示する際には、下記の基準を最小として余白をとってください。

特別賞ロゴマーク



ゴールド企業ロゴマーク

経済産業省

問い合わせ先

製品安全対策優良企業表彰事務局
www.meti.go.jp/product_safety/ps-award

2025年3月